

平成 26 年度 第 1 回 福祉サービス相談委員会内容

日時：5 月 17 日（土）8:30AM から 9：30AM 迄。

場所：みのり保育園 増築園舎 1 歳児ほふく室（みどり組室）

議題：①役員紹介 ②今年度の行事について ③園舎の増築について ④その他

出席者：小栗栖法秀（苦情受付責任者）、岡本美保子（苦情受付担当者）、野田瑞穂（第三者委員）、三浦昭子（第三者委員）、築城幸司（利用者代表・保護者会会長）

欠席者：藤川勝也（第三者委員）

定刻 8：30AM 開会

委員長・野田瑞穂氏が開会。議事に入った。

① 役員紹介 ② 今年度の行事について

園長：平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで、保護者会会長の築城幸司さんを利用者代表に委嘱することとなりました。よろしくお願ひします。

それでは、資料により、今年度の行事について、説明します。

- ・入園式につきましては、来年度から、子どもたちだけで行うことになりました。
- ・卒園式は、卒園児の保護者のみ出席していただいて、執り行うことになりました。
- ・保育参観・子育て講座は、天心堂へつぎ病院の脳神経外科部長・河村忠雄医師より、『小児の救急疾患』—頭部外傷を中心に—というテーマでお話をいただきます。
- ・親子盆踊りにつきましては、本年は、イベントの花火大会を、お隣の中学校グラウンドをお借りして、犬飼の花火業者・生島煙火に委託して行いたいと思っています。
- ・また、本年は、5 月と 11 月に、ご近所・本町区（中戸次 4339-14）に出来たばかりの、特定非営利活動法人（NPO 法人）燦々会・住宅型有料老人ホーム/デイサービス・ひだまりの里で、老人とのふれあい交流を、年長・青組さんがします。

② 園舎の増築について

園長：児童数の増加は、大分市によると、ここ 10 年間のことだそうで、それからは減少の傾向にあるということです。当園は、現在 90 名の定員ですが、2 歳児室に使用している赤組さんの部屋が、面積上児童が 18 人しか入れず、ここがネックとなって、各クラスが 18 人以上に設定できないという忸怩たる状態になっております。この不合理を解消するためと、伴って、現状の入所希望数が割合に多いのに、預かれないという事情が発生することを減らすため、5 歳児当て 30 名程度の保育室の増設が必要と思われ、今回、大分市の待機児童減少施策による施設整備事業に対し、定員 30 名増の図面と書類を応募提出していたところ、幸い審査会を通過しましたので、増築に着手することとなりました。ただし、前述の通り、やがて子どもは減少してくるということなので、将来的に子どもの減少による定員割れの事態となった際には、大分市と協議の上で定員を削減してよい、とのことでしたので、決断したところです。ただし、これは増築用地としてお寺の境内地を必要としますので、只今、当該土地の買収作業を進めているところです。

④ その他

2014/06/23

園長：とくにありません。

(委員長が本日の議題全体について、質問・意見等を聞いたところ、委員、利用者代表からは、特段の質問・意見はなかった)

9:30AM 委員長が閉会し、議事を終了。 **今回の第三者委員会に於ける苦情は無し。**

委員名	野田瑞穂	藤川勝也	三浦昭子	小栗栖法秀	築城幸司
認 印		欠席			